

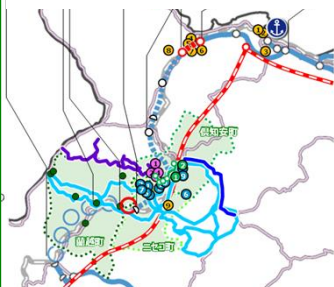
北海道型地域構造の保持・形成に向けた生産空間に関する調査検討業務

共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画

本業務では、北海道総合開発計画の目標である北海道型地域構造の保持・形成に向けて、北海道開発局の事業間連携等による生産空間の維持・発展に関する調査・検討や、地域住民の幸福感・満足感の視点を踏まえた生産空間に人々が住み続けられる環境や北海道での豊かな暮らしの実現に向けた検討、多様な主体と連携しながら生産空間で生み出される価値を道内外へ届け続けるための共同輸送・中継輸送の取組の支援(物流マッチングイベント「ロジスク」等)を実施した。

①北海道型地域構造の保持・形成に関する地域の取組の支援

○事業間連携を通じた共創の取組、効果の調査・検討
・ニセコ地区を対象に、観光の視点で直轄や自治体の事業、民間の取組等を整理。官民の枠を超えた複数事業者間連携による相乗効果により、地域の生産空間を支援する事例として確認。



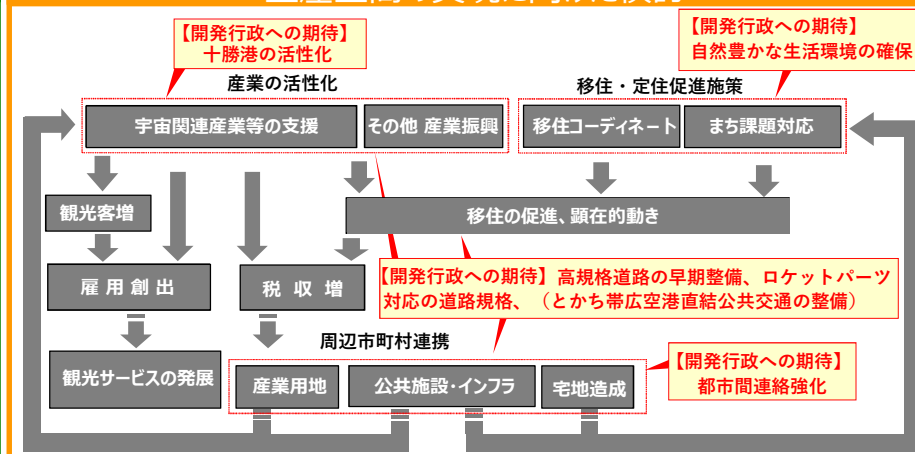
生産空間の維持・発展に資する取り組み事例(ニセコ地域)

- 観光客の広域アクセス向上
- 観光魅力度を高める多様な事業展開
- 魅力的な観光資源の一つとして地産地消が推進
- 官民相互による観光客の滞在環境向上

<生産空間の維持・発展>

ニセコ地域への観光アクセスに加え、観光エリアの滞在・交流環境等の魅力度向上、滞在増による観光消費額の増加

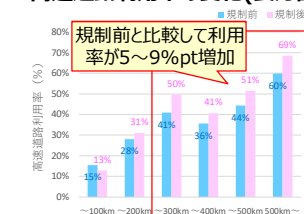
②地域住民の幸福感や満足感の視点を踏まえた生産空間の実現に向けた検討



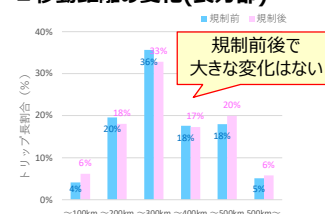
③共同輸送・中継輸送の取組の支援

物流の2024年問題開始後の動態分析

■高速道路利用率の変化(長万部)



■移動距離の変化(長万部)



ワークショップによる共同輸送・中継輸送の実現に向けた物流マッチングイベント！

ロジスティクス (和訳：物流) + スクラム = 「ロジスク」

令和6年度「ロジスク」開催概要

	開催場所	開催日時	企業数 団体数	出席 人数
道東ロジスク	釧路市生涯学習センター (釧路市)	令和6年7月17日(水) 13時30分~16時45分	計33	55名
道南ロジスク	函館市民会館 (函館市)	令和6年7月26日(金) 13時30分~16時45分	計38	68名
道北ロジスク	名寄市民文化センター (名寄市)	令和6年9月24日(火) 13時30分~17時00分	計40	55名
道央ロジスク	札幌第一合同庁舎 (札幌市)	令和6年10月23日(水) 13時30分~17時00分	計62	103名



道東ロジスク



エントリシート等から現状等を把握・調査 課題OD図面(上位10位)



中継拠点の利用を希望する割合



道内各地での円滑な開催に向けて、ロジスク運営マニュアルを作成